

宇津木台 森遊会 実施報告

「第1回定例活動」

No.2016-01

実施日	2016年4月24日(日) 9:30~12:40	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：10名(男性7、女性3) 吉川、伊東、中村(隆)、矢島、鶴田、松山、徳田、菅(親子3名) インストラクター：金森		

実施内容

活動6年目の第一回目。弱い雨が上がり晴れる予報だったので決行した。雨の影響は殆どなかった。テニスコート裏の斜面を伐った際の枝とオリンパス側にはみ出した枝を業者が伐った際の大量の枝が滑走路のコンクリート上に置かれており、これを片づける。予め、4月22日の臨時活動で枝を置く斜面を皆伐しておいたのでここに積んでゆく。

伐った枝はここ5年間分が積まれており、複雑に絡み合っとなかなか作業が進まない。それでも根気よく引っ張り出して1時間半で概ね片付いた。枝の残りとコンクリート上の腐葉土は次回片づける。

これにて滑走路がイベントで使用できる。体験学習や森林教室などなど用途は様々考えられる。

一息入れて竹林へ移動し筍を駆除する。既に見知らぬ人に相当数採られているがそれでも良く見ればまだまだある。竹林は続ける予定だが頻繁に管理できないため、気が付くものは駆除して、気が付かなかったものが20本程度残り竹となるのでこれ親竹としてゆく。今回、駆除した筍は百以上になった。

ここ5年間における成果が見られたポイントとしては、1. 滑走路付近の除伐 2. 竹林の管理 3. 中央ステージ広場 4. 水辺の管理 5. 北側高台の笹狩り(石川中学校) 6. 巣箱の設置

次期5年間を考える時期に来ており、地元の方により利用していただける工夫が必要と感じている。



参加した子供たちも朽ちた丸太を運んでお手伝い



絡み合った枝を協力して片づけてゆく



滑走路はとにかく長い



コンクリート上に腐葉土だけが残った



お疲れさまでした



丸太に隠れたものは大きくなるまで掘られなかったが駆除する



百本以上を駆除した



各家庭で処分してもらう



丸太の下にはこんなお宝も



明るくなった緑地を引き上げる

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。